

北見方面公安委員会定例会議の開催概要（令和2年10月21日）

令和2年10月21日（水）、定例会議が開催され、北海道警察北見方面本部からの報告があった。

1 報告

- (1) 11月中行事予定（案）
- (2) 令和2年北見方面永年勤続警察職員の表彰式の中止
- (3) 北見方面現場鑑識競技会の実施
- (4) JR北見駅におけるテロ対処訓練の実施結果

2 委員からの発言等

- (1) 令和2年全国地域安全運動の実施に関し「高校生ボランティアによる小中学生に対する防犯活動は、両方の年代に対して効果があると思います。」、「新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら、工夫して活動を行っていると思います。」との発言があった。
- (2) 指名手配被疑者捜査強化月間の実施に関し「様々な活動により広く関心を持ってもらえればよいと思います。また、ポスターの適切な管理についても配意願います。」との発言があった。
- (3) 北見方面各警察署鑑識専務員等に対する教養の実施結果に関し「継続した教養の実施による技術の向上を期待します。」との発言があった。
- (4) 交通死亡事故の発生状況、秋の全国交通安全運動の実施結果に関し「マスメディアを活用するなどして、効果的な広報活動を行っていたと思います。」、「特に海中転落事故に関しては、今後も事故防止に向けた広報活動をお願いします。」との発言があった。

3 決裁等

- (1) 運転免許の行政処分について決裁した。
- (2) ストーカー規制法に基づく警告等の実施について決裁した。
- (3) 北見方面緊急配備訓練の実施状況について映像を視察した。
- (4) 公安委員会会議録等について決裁した。